

平成二十七年つがる西北五広域連合議会

第三回定例会会議録

つがる西北五広域連合議会

目

次

○ 議決結果表	一頁	○ 広域連合長あいさつ	十三頁
○ 議事日程	二頁	○ 閉会宣告	十四頁
○ 本日の会議に付した事件	三頁		
○ 出席議員	四頁		
○ 欠席議員	四頁		
○ 執行機関の出席者	五頁		
○ 職務のため出席した職員	五頁		
○ 開会宣告	六頁		
○ 開議宣告	六頁		
○ 日程第一 会議録署名議員の指名	六頁		
○ 日程第二 会期の決定	六頁		
○ 日程第三 議案第十五号から	七頁		
○ 日程第九 議案第十八号まで	十三頁		

平成二十七年つがる西北五広域連合議会第三回定例会議決結果表

議案番号	提案月日	件名	議決月日	審議結果
議案第十五号	平成二十七年十一月二十七日	平成二十六年年度つがる西北五広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について	平成二十七年十一月二十七日	認定
議案第十六号	平成二十七年十一月二十七日	平成二十六年年度つがる西北五広域連合病院事業会計決算の認定について	平成二十七年十一月二十七日	認定
議案第十七号	平成二十七年十一月二十七日	平成二十七年年度つがる西北五広域連合一般会計補正予算(第一号)	平成二十七年十一月二十七日	可決
議案第十八号	平成二十七年十一月二十七日	平成二十七年年度つがる西北五広域連合病院事業会計補正予算(第一号)	平成二十七年十一月二十七日	可決

◎議事日程

平成二十七年十一月二十七日（金曜日）午後二時 開会

第一 会議録署名議員の指名

第二 会期の決定

第三 議案第十五号 平成二十六年年度つがる西北五広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

第四 議案第十六号 平成二十六年年度つがる西北五広域連合病院事業会計決算の認定について

第五 議案第十七号 平成二十七年年度つがる西北五広域連合一般会計補正予算（第一号）

第六 議案第十八号 平成二十七年年度つがる西北五広域連合病院事業会計補正予算（第一号）

◎本日の会議に付した事件

第一 会議録署名議員の指名

第二 会期の決定

第三 議案第十五号 平成二十六年年度つがる西北五広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

第四 議案第十六号 平成二十六年年度つがる西北五広域連合病院事業会計決算の認定について

第五 議案第十七号 平成二十七年年度つがる西北五広域連合一般会計補正予算（第一号）

第六 議案第十八号 平成二十七年年度つがる西北五広域連合病院事業会計補正予算（第一号）

◎出席議員（九名）

一番 葛西 収三 議員（五所川原市）

二番 吉岡 良浩 議員（五所川原市）

三番 伊藤 永慈 議員（五所川原市）

四番 三上 洋 議員（つがる市）

五番 佐々木 直光 議員（つがる市）

六番 坂牛 淳治 議員（鯹ヶ沢町）

七番 堀内 榮治 議員（深浦町）

八番 一戸 豊 議員（鶴田町）

九番 白川 孝憲 議員（中泊町）

◎欠席議員（なし）

◎執行機関の出席者（八名）

広域連合長

平山 誠敏（五所川原市）

副広域連合長

福島 弘芳（つがる市）

東條 昭彦（鱒ヶ沢町）

吉田 満（深浦町）

相川 正光（鶴田町）

小野 俊逸（中泊町）

病院事業管理者

棟方 昭博

会計管理者

岩川 静子（五所川原市）

代表監査委員

増田 晶夫（鱒ヶ沢町）

◎職務のため出席した職員（七名）

事務局長

病院運営局長 鎌田 和廣

総務課長

人事課長 片山 善一朗

病院運営課長 成田 弘人

かなぎ病院

事務長 今 義律

鱒ヶ沢病院

事務長 平田 衛

つがる市民診療所

事務長 山谷 智

鶴田診療所

事務長 鏡谷 聖

◎ 開会宣告

午後 二時 開会

○議長（葛西収三） ただ今のお出席議員は九名、定足数に達しております。

これより、平成二十七年つがる西北五広域連合議会第三回定例会を開会いたします。

◎ 開議宣告

○議長（葛西収三） 直ちに、本日の会議を開きます。

本日の会議は、議事日程第一号により進めます。

◎ 日程第一 会議録署名議員の指名

○議長（葛西収三） 日程第一、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第七十一条の規定により、三番、伊藤永慈議員、四番、三上洋議員を指名いたします。

◎ 日程第二 会期の決定

○議長（葛西収三） 次に、日程第二、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今定例会の会期は、本日よりといたしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（葛西収三） ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日よりと決定いたしました。

次に、諸般の報告をいたします。

連合長より、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づく報告が一件、地方公営企業法の規定に基づく報告が一件ありました。この報告書はお手元に配付してありますので、ご了承願います。

◎ 日程第三 議案第十五号から 日程第六 議案第十八号まで

○議長（葛西収三） 次に、日程第三、議案第十五号「平成二十六年年度つがる西北五広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について」から、日程第六、議案第十八号「平成二十七年年度つがる西北五広域連合病院事業会計補正予算（第一号）」までの四件を一括議題といたします。

◎ 提案理由の説明

○議長（葛西収三） 連合長より、提案理由の説明を求めます。
連合長。

○連合長（平山誠敏） — 登壇 —

平成二十七年つがる西北五広域連合議会第三回定例会に提案いたしました、議案の概要についてご説明申し上げます前に、一言ご挨拶を申し上げます。平成二十七年九月一日付けで、病院事業管理者をお引き受けいただきました、棟方先生におかれましては、今後とも当圏域の地域医療のために、お力をお借りしたいと存じますので、何卒よろしく願います。

それでは、本定例会に提案いたしました、議案の概要についてご説明申し上げます。

議案第十五号は、平成二十六年年度つがる西北五広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について、地方自治法第二百三十三条第三項の規定により、監査委員の意見を付して、議会の認定を求めます。

議案第十六号は、平成二十六年年度つがる西北五広域連合病院事業会計決算の認定について、地方公営企業法第三十条第四項の規定により、監査委員の意見を付して、議会の認定を求めます。

議案第十七号は、平成二十七年年度つがる西北五広域連合一般会計補正予算第一号であります。本補正予算は、歳入歳出予算総額に、それぞれ二百九十一万二千元を追加し、その総額を歳入歳出それぞれ、九千五百七十一万六千元とするものであります。

議案第十八号は、平成二十七年度つがる西北五広域連合病院事業会計補正予算第一号であります。本補正予算は、先ず収益的収入及び支出について、収入を七千五百二十八万四千円増額し、その予定額を百四十四億九千二百二十四万円とし、支出を五千七百十三万三千円増額し、その予定額を百五十八億二千八百八十七万四千円とするものです。次に資本的収入及び支出について、収入を三千三十二万七千円増額し、その予定額を四億七千九百一十萬一千円とし、支出を四千二百七十七万七千円増額し、その予定額を六億七千八百八十九万円とするものです。

以上が本定例会に提案いたしました議案の概要であります。詳細につきましては、議事の過程で本職並びに関係職員が説明いたしますので、全議案ともご賛同を賜りますようお願いを申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（葛西収三） 次に、決算議案に対する監査委員の審査意見の報告を求めます。

監査委員。

○監査委員（増田晶夫） — 登壇 —

監査委員の増田と申します。この度、つがる西北五広域連合の監査委員として選任をいただきました。微力ではございますが、皆様の御指導いただきながら務めたいと思っております。連合長より審査に付されました、平成二十六年年度つがる西北五広域連合一般会計決算及び基金運用状況並びに病院事業会計の各会計決算について、その審査結果の概要を御報告いたします。それでは、審査報告をさせていただきます。連合長より審査に付されました平成二十六年年度つがる西北

五広域連合一般会計決算及び基金運用状況並びに病院事業会計の各会計決算について、その審査結果の概要をご報告いたします。

初めに、つがる西北五広域連合一般会計についてであります。歳入歳出予算額一億一千四十一万一千円に対し、歳入決算額は一億一千十二万一千八百八十九円、歳出決算額は、一億九十六万五千七百二十円となり、その差し引き残額は九百十五万五千四百六十九円となっております。そのうち財政調整基金として六百万円を積立てし、残りの三百十五万五千四百六十九円を、翌年度に繰り越しております。

次に、つがる西北五広域連合病院事業会計についてありますが、収益的収入及び支出の決算額が、収入額百三十六億二万六千二百七十六円、支出額百四十七億四千七百五十四万四千六百三十二円となっております。また、資本的収入及び支出の決算額が、収入額五億九千五百九十四万六千二百二十五円、支出額六億二千八百二十三万六千九百七十五円となっております。

続きまして、財務状況については、資産の期末現在額は、二百三十九億七千九百三十一万二千四百十五円で、その内訳は、固定資産が二百七億四千四十一万二千八百二十九円、流動資産が三十二億三千八百八十九万九千五百八十六円となっております。次に負債の期末現在額は、二百八億八千六百六十五万三千七百七十九円で、その内訳は、固定負債が六十二億一千一万九千七百七十六円、流動負債が二十一億七千七百八万六千九百八十九円、繰延収益が百二十四億九千九百五十四万七千四百円となっております。次に資本の期末現在額は、三十億九千二百六十五万八千六百三十六円で、その内訳は、資本金が四十八億二千五百四十四万二千二百二十四円、当年度未処理欠損金が十七億三千二百七十八万三千五百八十八円となっております。

以上が決算等の概要であります。

最後に、審査結果について御報告申しあげます。審査に付されました各会計の決算等につきましては、法令及び会計の原則に従って作成されており、また決算諸表の計数は、それぞれの関係帳簿と符合しており、適正な会計処理を行なっていることを認めました。また、決算の内容及び予算の執行についても、議決予算に従って執行されており、適正であると認めました。尚、詳細につきましては、決算審査意見書のとおりでございますので、よろしくお願いいたします。

○議長（葛西収三） 次に、議案第十五号

平成二十六年年度つがる西北五広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（葛西収三） 質疑を終結いたします。

討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（葛西収三） 討論を終結いたします。

採決いたします。

本件は、これを認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（葛西収三） ご異議なしと認めます。

よって、本件は、これを認定することに決しました。

○議長（葛西収三） 次に、議案第十六号

平成二十六年年度つがる西北五広域連合病院事業会計決算の認定について

質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

討論を行います。

質疑を終結いたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

採決いたします。

討論を終結いたします。

本件は、これを、認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

ご異議なしと認めます。

よって、本件は、これを認定することに決しました。

○議長(葛西収三)

次に、議案第十七号

平成二十七年度的がる西北五広域連合一般会計補正予算第一号について

質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

質疑を終結いたします。

討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

討論を終結いたします。

採決いたします。

本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

ご異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

○議長(葛西収三)

次に、議案第十八号

平成二十七年度的る西北五広域連合病院事業会計補正予算第一号について
質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

質疑を終結いたします。

討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三)

討論を終結いたします。

採決いたします。

本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(葛西収三) ご異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

以上をもって、今定例会に付議されました案件の審議は、全部終了いたしました。

◎ 広域連合長あいさつ

○議長(葛西収三) 連合長より、発言の申し出がありますので、これを許可いたします。

連合長。

○連合長(平山誠敏) —登壇—

閉会にあたりまして、一言御礼のご挨拶を申し上げます。今定例会も、葛西議長をはじめ、議員各位のご理解とご協力によりまして、全議案とも御議決を賜り、厚く御礼を申し上げます。ご審議いただきました議案につきましては、今後の広域行政の推進に反映させて参る所存であります。また、病院事業につきましては、引き続き、つがる総合病院をはじめ各施設の医療体制の充実を図りながら、質の高い医療の提供を目指し、努力しているところでございますので、議員並びに市町長各位には、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、師走もすぐそこまで来ており、これから寒い季節に入っております。皆様方におかれましては、健康に十分ご留意されまして、ますますご活躍されますようお祈り申し上げます、閉会のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます。

◎ 閉会宣告

○議長（葛西収三） これにて、平成二十七年つがる西北五広域連合議会第三回定例会を閉会いたします。
どうも、ご苦勞様でした。

午後二時十七分 閉会

署 名

地方自治法第二百二十三条第二項の規定により、ここに署名する。

平成二十七年十一月二十七日

つがる西北五広域連合議会議長 葛西 収 三

つがる西北五広域連合議会議員 伊藤 永 慈

つがる西北五広域連合議会議員 三 上 洋